

みんなで敬老を祝う会

10月15日(日)、4年ぶりに愛宕公民館で、みんなで敬老を祝う会(多世代交流イベント)が催されました。当日は70名を超える方々が来場されにぎやかな会となりました。

会長、来賓のごあいさつに続いて、デュエットグループ「Kosmos」のチェロとピアノの生演奏が行われました。クラシックからディズニーの名曲まで演奏いただき、「見上げてごらん夜の星を」、「もみじ」は演奏に合わせてみんなで合唱し、楽しい時間を過ごしました。



Kosmosによる演奏



日本舞踊による舞

日本舞踊の美しい舞、桜川流かっぽれの軽快な踊りと続き、守谷音頭でフィナーレを飾りました。普段なかなか接することができない楽器演奏と踊りで、あっという間の2時間半でした。来年度以降もより盛大な会を企画していきたいと思います。出演していただいた方々、準備にご協力いただいた方々ありがとうございました。



桜川流かっぽれ



守谷音頭

認知症サポーター講座

9月8日（金）、認知症サポーター講座が開かれました。高齢化が著しい日本では、認知症はどなたでもなりうる可能性のある病気です。

認知症サポーターは地域の認知症の方や家族を見守り、支援する応援者です。認知症の理解者として、安心して暮らせる地域づくりを市とともに築いていきたいと考えています。



認知症声かえ模擬訓練

認知症サポーター養成講座に続き、9月22日（金）には認知症声かけ模擬訓練が行われました。



地域包括支援センターの方が認知症の役を演じてくれましたが、迫真の演技で、声をかける参加者も戸惑ところがあり、リアルな訓練となりました。その後には意見交換会が行われ、認知症に対する理解を深めるとともに、どのように声を掛けたいかというのを話し合いました。

最後には取手警察署の地域安全課の方から認知症の方の状況や事例などの講話を受けました。



防災施設見学

6月11日(日)、守谷A地区まちづくり協議会の役員で、東京都墨田区横川にある本所防災館に行ってきました。ここは東京消防庁が開設した防災を学ぶ体験学習ができ、東京にある3か所の防災館の一つです。

私たちの住む守谷市でも、様々な災害が過去にあり、今後も災害がいつ起こるかはわかりません。日頃の備えはもちろんのこと、自助・共助の考え方が命を守るうえでいかに大切かを再確認できました。疑似体験ではありましたが大変有意義な体験でした。



11月12日(日)には、守谷A地区の皆様にもお声がけし、再度本所防災館に行ってきました。当日は31名の方に参加いただきました。

体験学習の前にシアターで事前学習の映画、過去の災害や防災の備え等を見ました。



「地震体験」、「煙体験」、「暴風体験」、「都市水害体験」と続き、最後に講評があり、およそ2時間の体験ツアーが終了しました。

特に、震度6の横揺れはうつ伏せ状態の大人の体が浮く程で、縦揺れも加わるとなることを考えると非常に怖いと感じました。災害は怖いものですが、ただ恐れているだけではどうにもなりません。日頃の準備と学習が一人一人にかかっているのではないのでしょうか。



MJ7愛宕公民館ライブ

9月12日(火)、昨年が続いて愛宕公民館にて、クラシックギターバンドMJ7の皆さんによるライブコンサートが開かれました。当日は、40名ほどのお客様に会場いただき、休憩をはさみ、アンコール曲を含め、12曲が演奏されました。

MJ7は柏を拠点に活動されているアマチュアバンドで、リーダーの村井さんの曲にまつわるユニークな紹介もあり、楽しい2時間が過ごせました。「いつでも夢を」と「恋の季節」はみんなで合唱し、大盛り上がりのひと時でした。



まち協メンバー募集!

守谷A地区まちづくり協議会では、一緒に活動していただけるメンバーを募集しております。興味のある方は、下記まで気軽に問い合わせください。

【問い合わせ先】

▶ 佐野シズエ 090-4815-5285

▶ 守谷市役所 市民協働推進課

メール kyoudou@city.moriya.ibaraki.jp

電話 0297-45-1111(内線133)

あなたの力を貸してください!



休日だけの活動でもOKですよ!